

H40

2022年9月改訂（第1版）

日本標準商品分類番号

875200

貯 法：室温保存  
有効期間：3年

漢方製剤

承認番号 16100AMZ04818000  
販売開始 1987年10月

## 本草猪苓湯エキス顆粒－M

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

販売名	本草猪苓湯エキス顆粒－M
有効成分	本品7.5g中（3包中） 日局チョレイ……………3.0g 日局カッセキ……………3.0g 日局ブクリョウ……………3.0g アキョウ……………3.0g 日局タクシヤ……………3.0g より製した水製乾燥エキス2.4gを含有する。
添加剤	乳糖水和物、結晶セルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム

## 3.2 製剤の性状

剤形	顆粒剤
色調	淡黄かつ色
識別コード	H40
におい	わずかに特異なおい
味	わずかに苦い

## 4. 効能又は効果

尿量が減少し、尿が出にくく、排尿痛あるいは残尿感のあるもの。

## 6. 用法及び用量

通常成人は1日7.5gを3回に分け食前又は食間に経口投与する。  
なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

## 8. 重要な基本的注意

8.1 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

8.2 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

## 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

## 9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

## 9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

## 9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

## 9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

## 11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、発赤、痒痒等
消化器	胃部不快感等

## 20. 取扱い上の注意

20.1 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

20.2 開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。

20.3 本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

## 22. 包装

500g（バラ包装）[ボトル]

735g（2.5g×294包）[分包]

105g（2.5g×42包）[分包]

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

本草製薬株式会社 学術部

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地

TEL 052-892-1287 FAX 052-895-4928

## 26. 製造販売業者等

## 26.1 製造販売元

本草製薬株式会社

名古屋市天白区古川町125番地